長野県とその周辺の地震活動

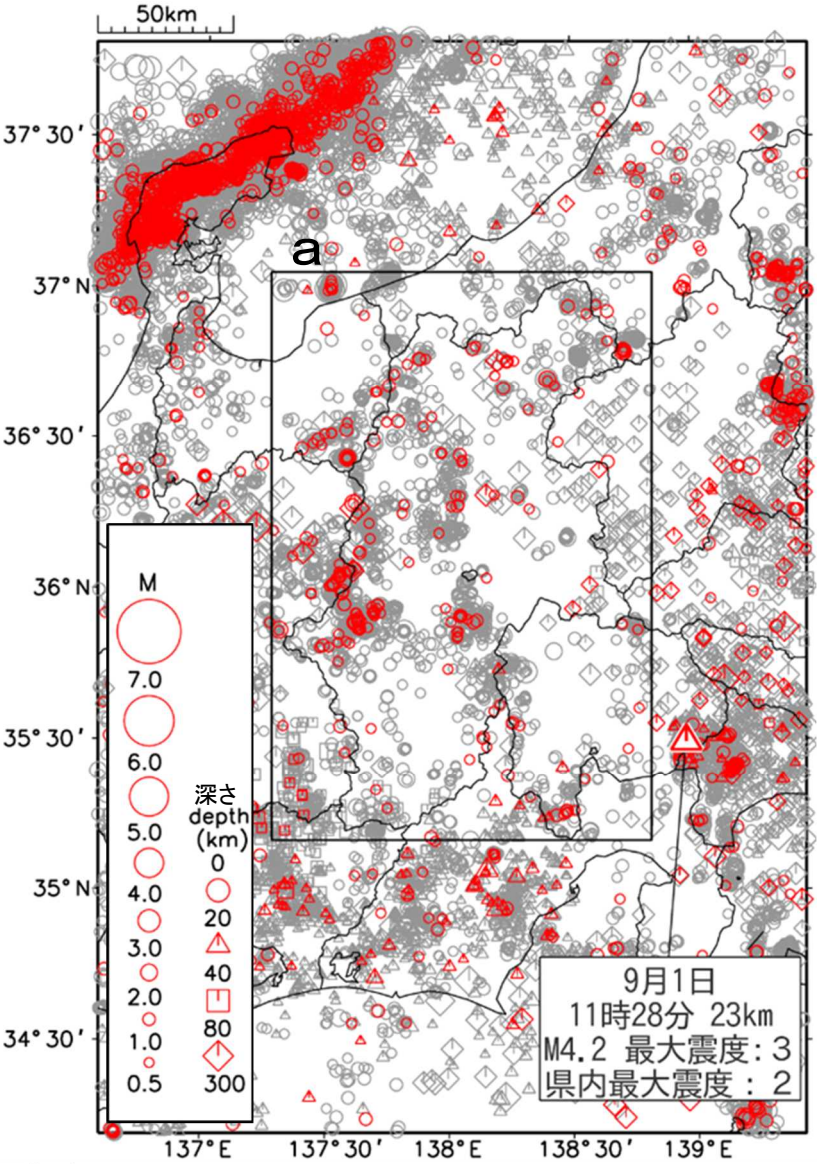
（令和６年９月）

令和６年10月21日
長野地方気象台

【地震活動概況】

１．長野県およびその周辺

９月に、県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震は３回（８月：７回）でした。９月の県内の最大震度は、１日山梨県東部・富士五湖の地震により佐久市、小海町、伊那市で観測された震度２でした。詳細は「表１　９月に県内で震度１以上を観測した地震」を参照してください。



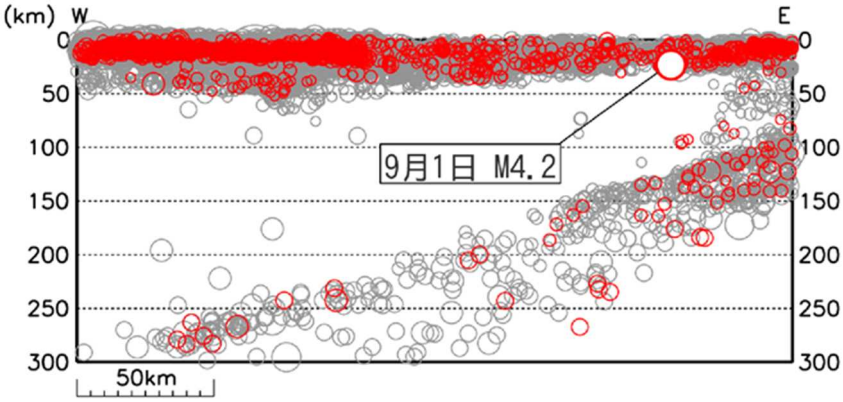


図１ 左上段：震央分布図

（2023年10月１日～2024年９月30日、
深さ０～300 km、M≧0.5）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを、形は深さを表しています。2024年９月の地震は赤色で示しています。長野県における最大震度を観測した地震に吹き出しを表示しています。

図２ 左下段：震央分布図の断面図（東西方向）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを、縦軸は深さを表しています。2024年９月の地震は赤色で示しています。

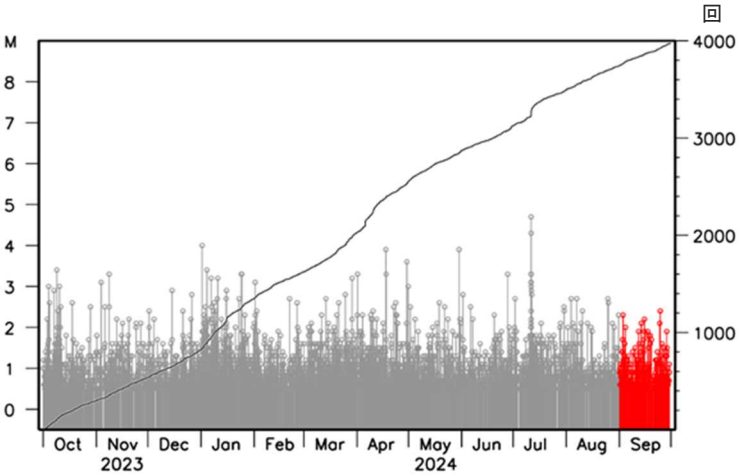


図３ 図１領域ａ内の陸域の浅い地震（深さ30 km以浅）の地震活動経過・回数積算図

地震発生日時と、マグニチュードの大きさを丸の付いた縦棒で表しています。横軸は年月で、マグニチュードの目盛を左側に示します。2024年９月の地震は赤色で示しています。折れ線グラフは地震の積算回数を表し、目盛を右側に示します。

２．糸魚川ー静岡構造線断層帯（北部・中北部・中南部）付近の地震活動

この１年間の糸魚川ー静岡構造線断層帯（北部・中北部・中南部）付近の地震の発生状況は下図のとおりです。９月に、特に目立つ活動はありませんでした。

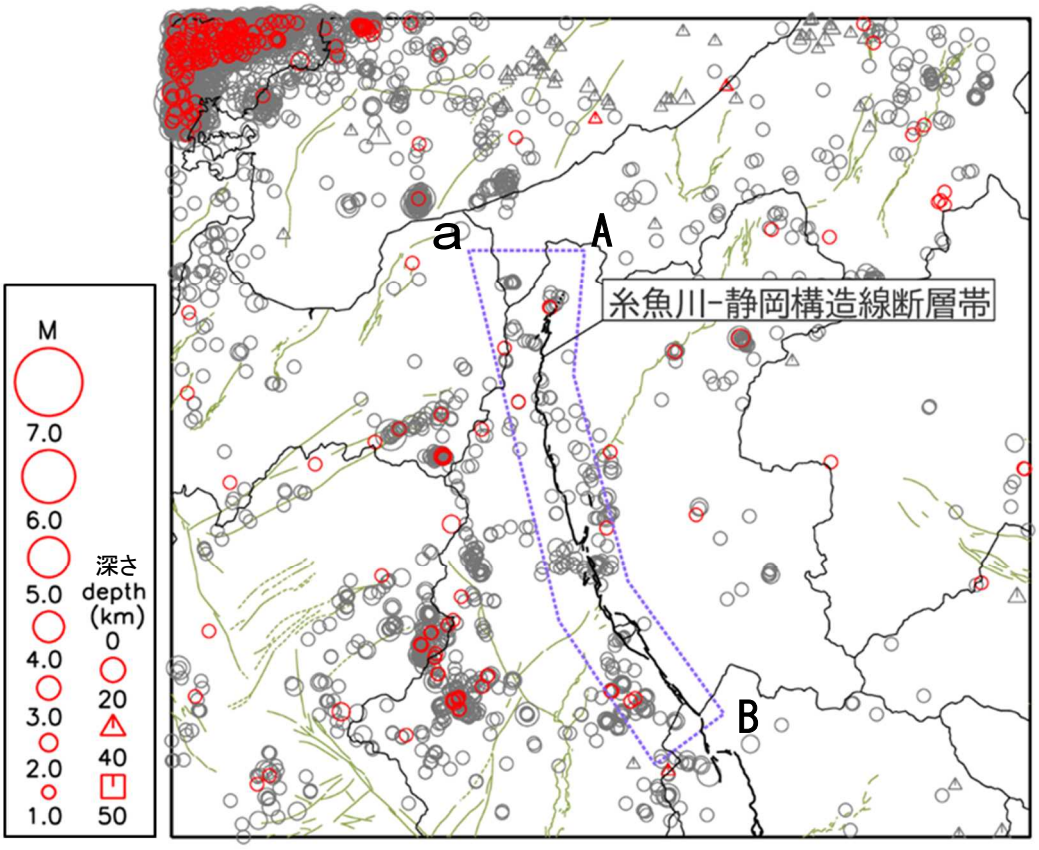


図４ 震央分布図

（ 2023 年 10 月１日～2024 年９月 30 日、深さ０～50 km、M≧1.0 ）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを、形は深さを表しています。2024 年９月の地震は赤く表示しています。糸魚川ー静岡構造線断層帯以外の地震調査研究推進本部の長期評価による活断層は、薄い緑色で表しています。

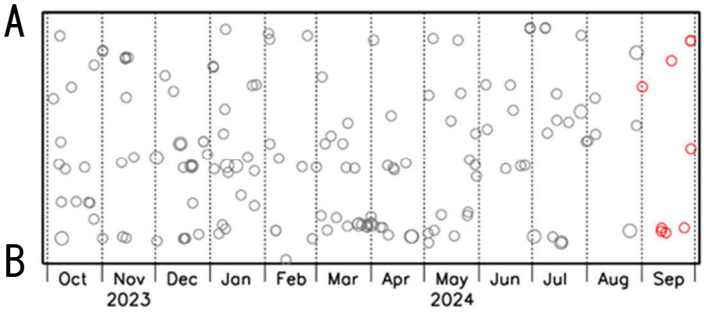


図５ 図４の領域ａ内の時空間分布図
（A−B投影）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを表しています。縦軸は図４のA−Bの投影で横軸は年月です。2024 年９月の地震は赤色で示しています。

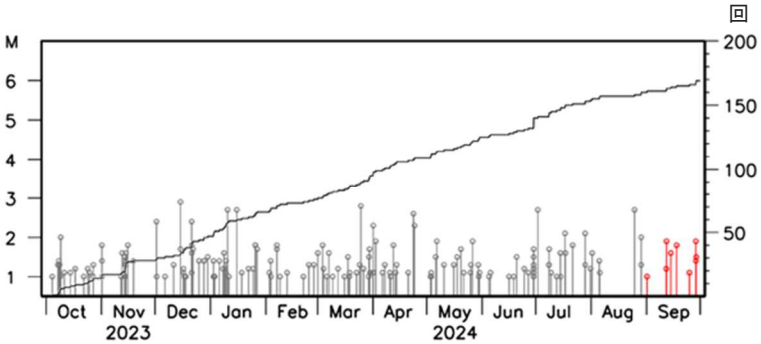


図６ 図４の領域ａ内の地震活動経過・回数積算図

地震発生日時と、マグニチュードの大きさを丸の付いた縦棒で表しています。横軸は年月で、マグニチュードの目盛を左側に示します。2024 年９月の地震は赤色で示しています。折れ線グラフは地震の積算回数を表し、目盛を右側に示します。

政府の地震調査研究推進本部は、活断層ごとに 30 年以内に大きな地震が起きる確率を４段階※で評価し、糸魚川ー静岡構造線断層帯（北部・中北部・中南部）は、最も発生確率が高い「Ｓランク」と評価されています（2024. １. １現在）。

※ ４段階評価　３%以上 Ｓランク（高い）、0.1～３% Ａランク（やや高い）、Ｚランク（0.1%未満）、Ｘランク地震発生確率が不明（すぐに地震が起こることが否定できない）

表１　９月に県内で震度１以上を観測した地震

地震No.	年月日　時分　震央地名　緯度　経度　深さ　M 県内震度観測点の震度（＊の地点は、地方公共団体(長野県、松本市、大町市、栄村)または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。）
1	2024年09月01日11時28分　山梨県東部・富士五湖　35°29.7'N　138°57.6'E　23km　M4.2 長野県　震度２：佐久市下小田切,小海町豊里＊,伊那市高遠町荊口 震度１：松本市奈川＊,上田市築地,上田市大手＊,上田市下武石＊,諏訪市湖岸通り 小諸市文化センター＊,茅野市葛井公園＊,塩尻市楢川保育園＊,佐久市中込＊ 佐久市望月＊,佐久市臼田＊,長野川上村大深山＊,長野南牧村海ノ口＊ 南相木村見上＊,北相木村役場＊,立科町芦田＊,青木村田沢青木＊,原村役場＊ 東御市県＊,佐久穂町高野町＊,筑北村坂井,南箕輪村役場＊,王滝村鈴ヶ沢＊ 木曽町新開＊,木曽町開田高原西野＊,木曽町三岳＊,木曽町日義＊
2	2024年09月24日12時07分　長野県北部　36°41.8'N　138°24.2'E　8km　M2.1 長野県　震度１：山ノ内町消防署＊
3	2024年09月24日19時03分　長野県南部　35°53.4'N　137°37.0'E　6km　M2.4 長野県　震度１：木曽町新開＊,木曽町開田高原西野＊

各地の震度は、気象庁ホームページの「震度データベース検索」でも検索することができます。
https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php

３．長野県内を震源とする主な地震

９月に、長野県内を震源とする地震で、特に目立つ活動はありませんでした。

４．長野県外を震源とする主な地震

令和６年９月１日　山梨県東部・富士五湖の地震

１日11時28分 山梨県東部・富士五湖の地震（深さ23km、M4.2）により、山梨県で震度３を観測したほか、関東甲信地方と静岡県で震度２～１を観測しました。長野県内では、佐久市、小海町、伊那市で震度２を観測したほか、長野県中部・南部で震度１を観測しました。

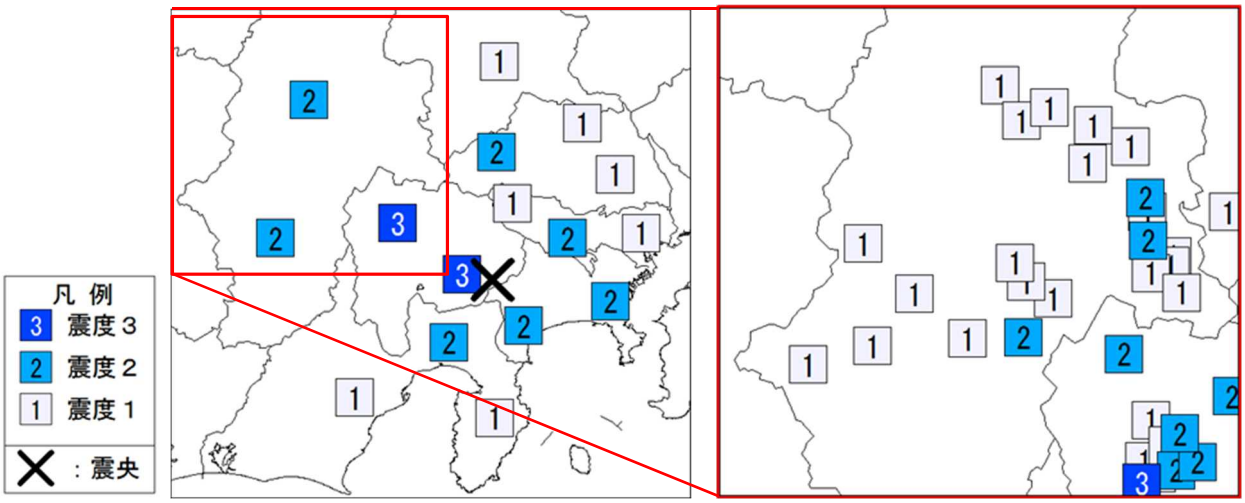


図７　９月１日 山梨県東部・富士五湖の地震の震度分布図（左：地域別、右：地点別）

【南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会および地震防災対策強化地域判定会】

評価検討会および判定会は令和６年 10 月７日に行われています。現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

・詳細はこちらから　https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nteq/index.html

南海トラフ沿いの大規模地震（Ｍ８～Ｍ９クラス）は、「平常時」においても今後 30 年以内に発生する確率が 70～80％であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約 80 年が経過していることから切迫性の高い状態です。

一口メモ

11 月５日に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します

令和６年 11 月５日（火）午前 10 時 00 分頃に、訓練に参加する自治体の防災無線や、一部商業施設などで緊急地震速報の放送があります。

訓練用の緊急地震速報が、防災行政無線で流れる市町村、館内放送でアナウンスされる施設があります。

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。訓練用の緊急地震速報が流れたときには、その場の状況に合わせて「あわてず、まず身の安全を確保する」行動を、実際に体を動かして訓練してみましょう。

11 月５日の訓練時に防災行政無線、館内放送等で放送されるかは、お住まいの市町村、ご利用される施設へご確認ください。

※訓練用の緊急地震速報は、テレビ・ラジオの放送や、携帯電話・スマートフォンの緊急地震速報メール（エリアメール）には流れません。（一部のコミュニティ FM 等を除く）

※気象・地震活動の状況によっては、訓練用の緊急地震速報の配信を急きょ中止する場合がありますので、ご了承ください。中止を決定した場合には、速やかに気象庁ホームページ等でお知らせします。

気象庁ホームページ　緊急地震速報を活用した訓練について
https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/kunren/kunren.html
気象庁ホームページ　訓練特設ページ「緊急地震速報の訓練（令和６年 11 月５日）」
https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/kunren/2024/kunren.html

本資料中、マグニチュードをMと略記しています。
本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS） の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

本資料は速報資料です。後日内容を変更する場合があります。
「長野県とその周辺の地震活動」は、長野地方気象台ホームページに掲載しています。
長野地方気象台　https://www.data.jma.go.jp/nagano/

問い合わせ先：長野地方気象台　地震担当（026-232-3773）